

## 第 97 回大腸癌研究会学術集会 病理委員会議事録

日時: 令和 4 年 7 月 7 日(木)

場所: 浜松町コンベンションホール 6 階 大会議室 B

議長: 菅井有

出席者 (敬称略、50 音順): 市川一仁、上杉憲幸、大倉康男、落合淳志 (web)、河内洋、岸本光夫 (web)、九嶋亮治(web)、小嶋基寛、坂本直也、菅井有、杉本亮、関根茂樹、田中義人、内藤裕、中野薫、林大久生、堀口慎一郎、八尾隆史、山田峻

### 議事

#### 1. 委員長の交代について

味岡先生が大腸癌研究会の会長に就任されたため、病理委員会の委員長に岩手医科大学菅井先生が、副委員長に八尾先生、河内先生が就任された。

#### 2. 検討内容

次の大腸癌取り扱い規約の改定に向けて、以下の検討が行われた。

##### 1) SSLD 亜型分類に関する検討

河内先生、上杉先生から SSLD の診断基準を含めてスライドが提示された。

SSLD の亜型分類とその意義に関する議論がなされた。

##### 【決定事項】

- ✓ 各診断者・各施設で診断基準や取り扱いに差異があり、症例を共有して検討することになった。
- ✓ 症例の提供・検討は岩手医大、八尾先生、河内先生、小嶋先生、関根先生に担当して頂く。
- ✓ 症例のプレパラートは岩手医大でバーチャルスライド化する。
- ✓ 今秋の盛岡での病理学会で、議論の場をもうけ、検討する予定である。

##### 2) SuSA の診断に関する検討

上杉先生から SuSA の典型例・非典型例の組織像、分子病理学的検討結果の提示があった。

SuSA の組織所見、診断について議論がなされた。

##### 【決定事項】

- ✓ 診断者、施設間での診断基準に差異がみられ、SSLD 同様に症例の共有、検討を行うこととなった。
- ✓ SSLD 同様に今秋の病理学会で議論する場を設け、診断基準について意見を合わせる方針となる。

以上

記録・文責 岩手医科大学病理診断学講座 杉本 亮